

センター通信



子育て30年

伊丹市立神津小学校
校長 中谷 秀樹

「子育て30年」といっても3人の子どもたちは皆成人。30歳の長女を筆頭に27歳長男と25歳次男の3人がいます。そのうち2人はすでに家を離れての生活ですが、今でも長女が誕生した30年前のことは昨日のことに覚えています。

共稼ぎの私たちは生まれた3人を必死で育ててきました。0歳から預けた保育所生活。3人全員を通わせていた頃が忙しさのピークで、それこそ朝は、あれは持ったか、これは入れたか、服が前後ろ逆だと超混乱状態。迎えは迎えでどちらが行くかで日々夫婦でバトル。最終的には1ヶ月単位で予定を決めていたものです。迎えに行くのはいつもほぼ最後。扉を開けると一斉に振り向く子どもたち。今か今かと待っていたんだなど毎回のように心に響いたものです。

熱が出れば、近くには住んでいない田舎の祖父や祖母に来てもらったり、それこそ田舎に連れ帰り長期で預けたりすることもありました。

子どもたちが成長するにつれ、私たちの忙しさの質も変化。いわゆる問題行動のオンパレード。買い与えていないものを持っているからと追求し、友だちの家に謝罪に行ったり、線路脇で遊び、電車の運行を妨げたりしたときには警察やJRに謝りにも行きました。宿題忘れや提出漏れ、トラブルや喧嘩で学校からの連絡は日常茶飯事。ここでは書き切れないほど、三人三様なにがしかやってくれています。

で、悟ったこと。「親の道と云ふは謝る事と見付けたり。」

もちろん、勉強を教えたり、地域の行事に参加したりと日々の普通の生活もありますし、家族旅行や遊園地などでの楽しい思い出もあります。しかし、印象に残っているのはそんなトラブルの思い出ばかり。

大げさですが、今の私の危機管理対応力はこの頃培われたと言っても過言ではありません。(あっ、これは決して私とその能力に秀でているという意味ではありません。)

食事を与えるのも、寝かしつけ、朝起こしてあげるのも、遊んであげるのも、お話を読んであげるのも、宿題を手伝ってあげるのも親の仕事。言い分を(決して鵜呑みにしないで)聞いてあげるのも、それにアドバイスしてあげるのも親の仕事。

でも、私は断言します。一番の仕事は「謝ること」だと。

最近、子どもたちと話していると、彼らは彼らでそのことを「すべて覚えている」と言っていました。それなりに心に残っているようです。

今年、子どもたちがお金を出し合って温泉旅行に連れていってくれました。祖父はすでに他界しているため、両方の祖母も一緒に行きました。

「じいちゃん、ばあちゃんにも迷惑かけたからな。」

その言葉に、私たちの子育てはやっと終わったかなと思った次第です。

青少年の現状と家庭・地域の役割

～伊丹市青少年健全育成研修会～

11月9日(木)に伊丹市青少年健全育成研修会を開催しました。今年度は、講師に千葉敬愛短期大学学長の明石 要一氏をお迎えし「青少年の現状と家庭・地域の役割」という演題でご講演をいただきました。

お話は、問答形式で進み、子どもたちの遊びや生活スタイルの変化について参加者も一緒に考えました。そして、家庭・地域の取り組みとして、子どもたちに様々な体験をさせること、週に1日は一家団欒の場を持つこと、赤ちゃんの時から地域にデビューさせること、家風と校風と地域色を出し家庭・学校・地域のトライアングルで子育てをすること等について示唆されました。

たくさんのごことを学ぶことができた研修会でした。

伊丹市少年補導委員研修会実施

「実務研修会」及び「管外研修」

11月13日(月)に少年補導委員実務研修会を実施しました。今回は、宝塚市青少年センター所長の伊藤章氏と宝塚市少年補導委員連絡協議会会長の岡本義弘氏から「宝塚市の青少年補導委員の活動」についてお話を聴きました。補導活動について考えるととてもよい機会となりました。宝塚市とは合同補導等と一緒に活動しています。これからも情報交換の連携を強化し、ともに取り組んで行きたいと思っております。

また、11月20日(月)～21日(火)に管外研修として、香川県丸亀市にある女子少年院の「丸亀少女の家」を訪問・参観させていただきました。施設見学や健全な社会人をめざすための様々な活動の様子をうかがい、これからの補導活動に生かせる大変有意義な研修会になりました。

◆街頭補導件数 暫定値《平成29年11月》

	幼小	中	高他	大人	計
声かけ・会話等	945	63	10	161	1,179
あいさつ	1,650	179	198	447	2,474
遊びに関して	11	3	1	0	15
ぐ犯・不良行為	0	0	0	0	0
交通に関して	1	6	8	46	61
計	12	9	9	46	76

◆電話・来所相談件数 《平成29年11月》

	電話相談	来所相談
件数	16	0
前月比	+6	-2
累計	92	13

◆有害図書類回収状況 《平成29年11月》

	数量	前月比	累計
有害図書	166	-7	4,963
有害DVD等	182	-368	
計	348	-375	

白ポスト設置場所(市内16カ所)

バラ公園バス停	北センター前	西桑津バス停	荒牧バス停
女性児童センター	南センター前	阪急新伊丹駅前	裁判所前
東りいたみホール	阪急稲野駅前	阪急伊丹駅前	中野西公園
JR北伊丹駅駐輪場	JR伊丹駅1階	山田バス停	車塚公園内

◆11月の事案(少年愛護センターへの通報・ひょうご防犯ネット)

日時	場所	種類	内容
1 7:30	西野5 路上	暴行事件	登校中の男子生徒に対して、「何見てんねん」といきなり腹部を叩く。
4 16:00	池尻6 路上	声かけ	女子児童らに対して、「暇、遊べる」と声をかけ、つきまとう。
9 17:00	北本町3 路上	暴行事件	下校中の児童らに対して、転倒させたり抱きついたりする。
12 15:00	船原1 公園	暴行事件	児童に対して、携帯で写真撮影した後、手を握り「ついておいで」と声をかける。
13 16:50	山田6 路上	不審者	女子児童に対して、無言で近づき体を掴もうとする。
16 15:45	緑ヶ丘5 路上	不審者	女子児童に対して、すれ違いざまに大声を出す。
26 15:26	市内商業施設内	暴行事件	男子幼児に、「うるさい」と言いながら首を掴み床に押しつける。
27 16:15	千僧5 公園	暴行事件	女子児童に対して、「住所、名前教えて」と言い、児童が拒否すると傘を振り回し児童の手に当てる。

その他、声かけ事案が、2日(鴻池6)、7日(桜ヶ丘1)、13日(鴻池5)にありました。

12月の主な行事

- 5日(火) 宝塚市・伊丹市隣接四校連絡協議会
- 6日(水) 伊丹市少年補導委員連合会役員会・定例理事会
- 11日(月) 少年を守る日 市内広報・一斉補導

- 12日(火) 伊丹市少年進路相談員連絡会
- 13日(水) 冬季全市一斉愛護パトロール
- 14日(木) 同予備日
- 18日(月) 伊丹市少年補導委員人権全体研修会
- 20日(水) 第2回少年愛護センター運営協議会
- 25日(月) 有害図書回収

※「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市立少年愛護センター(Tel:780-3540)までお寄せください。